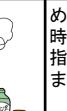


様 経尿道的前立腺切除術・レーザー蒸散術の入院日程表

受持医:

決定日	入院・手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	尿の管を抜去する日	尿道の管を抜去～退院まで	退院後の生活について
月/日						～／	／	／	
治療 処置		7時 洗腸をします 手術着に着がえ、下着のパンツを着用したまま出棟します。 血栓予防の靴下を履きます	必要があれば帰室後酸素吸入をします 血栓予防の機械を足につけます 手術後は尿道に管が入っています。膀胱内を洗う処置を行うことがあります。手術後はオムツを着用します。 止血のために尿道の管を固定します				尿道の管が抜けます 尿道の管が抜けた後、尿がどのくらい出ているか、確認します。 蓄尿を再開してください。	尿道カテーテル抜去後 に排尿障害がないことを確認してから医師が退院決定します。	
点滴 注射 内服	今まで飲んでいた薬の確認をします 普段服用している薬があれば別紙(薬の服用中止指示用紙)に沿って服用してください (分からぬ時は看護師に尋ねてください) 夜9時、下剤をのみます	飲んでいただく薬を確認します 10時頃から点滴を開始します	持続的に点滴をします		▶終了	抗生素質の内服薬が始まります			1. 感染 尿路感染が起きることがあります。1日1.5-2Lを目安に水分を摂取しましょう。
検査	採血 レントゲン 心電図								2. 血尿 術後2週間程、血尿が出る事があります。水分摂取してもトマトジュース様になった場合受診して下さい。またアルコールや刺激物は出血を助長させるため控えて下さい。
食事	夜9時以降何も食べないで下さい 水、お茶は飲んでもかまいません	手術の3時間前までお水・お茶が飲めます。時間が看護師が説明します	手術後3時間から水、お茶が飲めるようになります	朝から食事を開始します					3. 排尿障害 会陰部を圧迫するもの(自転車、バイク)は控えて下さい。残尿感が強くなったら受診して下さい。
活動	病棟内自由です		ベッド上安静(仰向け) (寝返りはできます) 尿の管が固定されている足は曲げないで下さい	回診後から病棟内自由です					4. 運動 バイク、自転車など会陰部圧迫するものは避けて下さい。
清潔		入浴 ひげそり めがね、コンタクトレンズ、時計、入れ歯、ヘアピン、指輪などアクセサリーは外します		回診後からシャワー浴ができます					
説明 指導	手術について医師から説明があります ・入院について 手術前日までに 麻酔科医を受診(/)	看護師より説明があります ・入院について	午前中に手術室の看護師が訪問します		入院中に薬剤師が訪室します		退院時、日常生活について説明します		何か異常がありましたらご連絡ください 緊急連絡先:練馬総合病院 練馬総合病院 泌尿器科外来まで 03-5988-2290
持物	入院日程表、入院のしおり、入院証書、診察券、保険証、現在内服している薬、お薬手帳、ティッシュペーパー、マスク、下着類、TVイヤホン(TVを観る方)、かかとのあるくつ、洗面用具(歯ブラシ・歯磨き粉・プラスチックのコップ・ヘアブラシ)、入れ歯ケース(歯のあるもの、入れ歯を使われる方)、補聴器・補聴器ケース(補聴器を使われる方)、メガネ・メガネケース(メガネを使われる方)、自助具(普段使用しているものがあればお持ちください)、おしりふき(オムツを使用する方)、テープ式オムツ 寝衣・タオルはレンタル可能ですが(レンタルしない場合は手術日にバスタオル2枚必要です。ご持参ください) ○入院前にマニキュア、ペディキュアなどは除去してきてください		＜シャワー時注意点＞ 尿道の管のパックは膀胱より上に持ち上げないで下さい。管が引っ張られないよう注意して下さい。 管の挿入部は石鹼で洗って清潔に保って下さい。	＜尿道の管抜去後＞ 手術や手術後管が入っていた影響で、尿漏れをすることがあるため尿取りパッドを使用して下さい。汚れた場合は尿量の確認を行っているため看護師に声をかけて下さい。					